



協・競・響

# Tutti

トゥッティ

No. 32

令和3年2月16日

発行者：岩切 理恵子

## ★立志式 その3

各学級の代表生徒による誓いのことばを紹介します。

### 奉仕

僕はこれまで地域行事にあまり参加することができませんでした。地域の方々は、横断歩道に立って安全を守ってくださったり、街の清掃などをしてくださったりと、いろいろなことをしてくださいました。このように、僕たちは小学校の頃から地域の方々に見守られ、支えていただきました。心から感謝しています。これらのことをしていただいた恩返しをするために、これからは地域行事に積極的に参加したり、街の清掃などをしたりしようと思っています。地域の活性化に貢献できるように努力していくことを誓います。

(5組 武大叶)

### 夢

34歳になった僕は何をしていますか。仕事に就いて、よく働いているでしょうか。好きだったソフトテニスは、まだ続けていますか。当時の友達とは、まだ連絡を取り合っていますか。もしかしたら家庭をもっているかもしれませんね。これを書いている中学2年生の僕は、勉強、部活、遊び、どれもよくがんばっていましたが、30代になった僕はどうか。今、漠然ともっている夢を叶えているでしょうか。誰かのために、何かのためにがんばっているでしょうか。もし、やる気をなくしてしまっていたら、楽しかった中2の頃を思い出してがんばってみてください。

(6組 春田 慎ノ介)



1組



2組



3組



4組



5組



6組



第2部は、鹿児島ユナイテッドFC応援リーダーである田上 裕たのうえ ゆたかさんによる講演(演題『何事も気持ち次第』)を聞きました。ユーモアを交えながらも、困難を乗り越え夢を実現した話には、とても説得力がありました。

- 1 夢、目標をもつ。
- 2 夢、目標を毎日常に意識する。
- 3 たくさん失敗(チャレンジ)する。
- 4 感謝の気持ちを忘れない。

